地域計画

策定年月日	令和7年2月28日
更新年月日	()
目標年度	令和14年度
市町村名 (市町村コード)	甲賀市 252093
地域名 (地域内農業集落名)	甲南町野川 (上野川) (野川上)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	21.1 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	ha
② 田の面積	19.5 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	1.6 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考) 区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	0 ha
(備考)	

(2) 地域農業の現状及び課題

地域内は農事組合法人「みどりの里上野川」を平成22年に立ち上げました。平成22年前に集落一農場に、会計一本化したことで、法人で管理していない圃場はきわめて少ない状態です。
課題としては①米価の下落と資材の高騰による利益の減少②製造原価低減には効率の良い機械化(原価償却との比較)

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・主要作物は米として法人が主体となって継続する。
- ・耕作条件に付いて、圃場の均平、排水整備、草刈り体制などを整える

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
作物の団地化を推進し効率の良い作業を行う			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	100 %	将来の目標とする集積率	100 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
集約は完了しています			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
集約は完了しています
(2) 農地中間管理機構の活用方法
集約は完了しています
(3) 基盤整備事業への取組
現時点では具体的な取り組みの予定はないが、 国・県・市の施策において合致するものがあれば採用していきたいと考える。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
集落内で実施可能
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
特に考えていない

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☐ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④輸出	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨その他	

【選択した上記の取組内容】

--	--	--	--	--

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和14年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
認農 利用者	水稻・		19.5 ha	ha		19.5 ha	ha		
	ブルーベリー		1.6 ha	ha		1.6 ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	2経営体		21.1 ha	0 ha		21.1 ha	0 ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	29	うち計画同意者数(人・%)	29	(100%)
-------------	----	---------------	----	--------